福島工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	英会話 I
科目基礎情報					
科目番号	0005		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械システム工学科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材	Now You're Talking!! Chris Elvin; EFL Press				
担当教員	メイ・ジェームズ・リー, 鯨岡 アリソン				
到達目標					
①Gain fluency in asking and responding to yes/no and wh-questions, and talking about their everyday lives and Japanese culture. ②Gain fluency in expressing opinions with supporting reasons ③Develop their ability to make short presentation in English ④Improve their skill at listening for both general and specific information					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	到達目標の内容を实践で理解し、応用できる。		到達目標の内容を实践で理解している。		到達目標の内容を实践で理解していない。
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	The primary focus of this course is spoken English. Students will use English in a variety of "everyday" situations. Written work will supplement these topics.				
授業の進め方・方法	前期、後期とも定期試験は実施しない。 平素の成績 (小テスト、課題等) を100%で評価し、60点以上を合格とする。				
注意点	Students are expected to actively participate in various activities in class.				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Orientation/introductions	Course structure/introductions	
		2週	How's it going? Greetings	Simple present; "wh" yes/no questions	
		3週	continued	Likes/dislikes; personal information	
		4週	Descriptions	Adjectives	
		5週	continued	Yes/no questions	
		6週	continued	Making comparisons	
		7週	Comparatives	Comparative forms of adjectives	
		8週	continued	Making comparisons	
	2ndQ	9週	Preferences	Talking about likes and dislikes	
		10週	continued	Favorites/singular and plural nouns	
		11週	continued	Asking for and giving reasons for opinions	
		12週	Appearances	Use of verbs be/have/wear	
		13週	continued	Present vs present continuous tenses	
		14週	continued	Adjectives; clothing	
		15週	Review of Term 1	Activities	
		16週			
後期	3rdQ	1週	Directions	Imperatives; prepositions of locations	
		2週	continued	Asking for and giving directions	
		3週	continued	Asking for and giving directions	
		4週	continued	continued	
		5週	Talking about routines	Adverbs of frequency	
		6週	continued	Simple present; "wh" yes/no questions	
		7週	continued	Health; routines	
		8週	Talking about past events	Simple past; present perfect	
	4thQ	9週	continued	continued	
		10週	continued	Historical knowledge	
		11週	continued	"any"; recent events	
		12週	Talking about past experiences	Present Perfect and simple past	
		13週	continued	Personal experiences	
		14週	continued	continued	
		15週	Review and summary	Activities to review the book	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識 聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	

			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
			実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	
		英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
			英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	
			英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
			関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
			関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
			関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	
			英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
			実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	

評価割合

	試験	課題等	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0